

会 期：2025年10月29日（水）～31日（金）
 会 場：東京都立産業貿易センター 浜松町館
 主 催：経済産業省／総務省／（公財）ユニジャパン
 後 援：（一社）映画産業団体連合会／（一社）外国映画輸入配給協会／（一社）コンピュータエンターテインメント協会／
 （一社）デジタルコンテンツ協会／（協組）日本映画製作者協会／（一社）日本映画製作者連盟／
 （一社）日本映像ソフト協会／（一社）日本経済団体連合会／（一社）日本動画協会／（独）日本貿易振興機構／
 （一社）日本民間放送連盟
 対 象：映画、テレビ、アニメーション、配信（OTT、VOD）、機内エンターテインメント、最新技術（CG／Digital／VR／AR）、原作（小説／コミック）／書籍の映画化／リメイク、IP（知的財産権）／ポストプロダクション／ロケーション誘致など
 公式サイト URL：<https://tiffcom.jp/>

総来場者数（参加数）：4,610人
 内 訳：（国内参加者数：2,705人 海外からの参加者数：1,905人）
 出展社数：322社
 内 訳：（国内出展数：128社 海外出展数：194社）
 出展参加国と地域数：46の国と地域
 ビジネスマッチング
 ・商談件数：7,767件
 プレス社数：TIFFCOM来場プレス数：全体115（国内：73／海外：42）

■開催内容

東京国際映画祭と併催で開催された第22回TIFFCOM 2025は、10月29日（水）～31日（金）の3日間、東京都立産業貿易センター 浜松町館で開催された。総参加者数は4,610人となり、前年比13%の増加、参加国・地域数は46に達した。

バイヤー、プロデューサー、インベスターを含む「VISITOR」登録者数は前年比17%増となり、会期後のアンケートにおいても「コンテンツ以外の商談を行った」と回答した参加者が増加し、TIFFCOMへの参加目的がビジネスパートナー／人脈づくりが最も多く、メディアコンテンツの購入を上回った。

出展数も前年比14%増となり、こちらもまたコンテンツセールス以外、業界関係者との交流や情報など作品のセールスだけでなくとどまらない目的をもって出展している。中国および韓国は映画とテレビコンテンツを中心とした2つのパビリオンを展開、タイは前年度よりもスペースを拡大し、台湾はブース内でイベントを実施するなど、海外パビリオンが各国でそれぞれ特色ある取り組みを行い、TIFFCOMを盛り上げた。

企画マーケットである「Tokyo Gap-Financing Market」では、優秀作品にアワードを設け、最終日に授賞式を実施した。IPマーケットも映像化の原作権を持つ出版会社に加え、リメイク権を持つ映像制作会社も参加する、「Tokyo IP Market: Adaptation & Remake」とリブランディングして、日本のIPによる新たな映像作品の製作をサポートした。

また、「日本のIPの海外展開」や「ASEANとの国際共同製作」などをテーマに、3会場にて20本のセミナーを開催した。実践的かつ多彩なプログラムにより、会場には延べ2,700人を超える参加者が集まった。

2025年は邦画実写作品の歴代興行収入記録が22年ぶりに更新されるなど、アニメだけでなくとどまらず実写作品を含む、エンターテインメント・コンテンツ全体への国内メディアの関心が高まった。その影響もあり、TIFFCOMの様子は朝の情報番組でも取り上げられた。本年のTIFFCOMは、作品の売買にとどまらず、企画開発やIP活用、国際共同製作を視野に入れた「ネットワーキング・プラットフォーム」としての機能を強化し、アジアにおけるコンテンツビジネスのハブとして着実な成長を示すマーケットとなった。



© TIFFCOM



© TIFFCOM

■ 2025 年度の新規取り組みとその成果・特色など

日本のIPに対する世界的な注目と需要の高まりを受け、従来マンガや小説などの出版社を中心に実施していたIPマーケットを拡張し、映像化の原作権を持つ出版社やリメイク権を保有する映像制作会社を新たに加えて、「Tokyo IP Market: Adaptation & Remake (TIPM)」へリブランディングした。初日のオープンピッチを皮切りに、会期3日間で100件を超える商談が行われた。

また、今年で6年目を迎えた企画段階の国際共同製作を支援する「Tokyo Gap-Financing Market (TGFM)」では、東南アジア地域からの企画選出が目立った。加えて、昨年発行した日伊映画共同製作協定を記念して選抜されたイタリア企画を含め、過去最多となる23企画が参加し、3日間で、400件を超えるミーティングが行われた。

さらに優れた企画を対象としたアワードを新設し、TIFFCOMの最終日に、東京国際映画祭の会場の一つである東京ミッドタウン日比谷にて、授賞式を開催した。



© TIFFCOM



© TIFFCOM



© TIFFCOM



© TIFFCOM